第 6 講　院政と平氏政権
# PART5 資料・史料と中世

## Chapter 1　考古学の資料

目標
「中世」の考古学的発見を利用してさまざまな考察をしよう。
復元物を含む遺跡・遺物の保存の難しさを学ぼう。

### 1　中世の遺物

**①古代に比べ出土量が増加**

②海外で発見された日本の有名な遺物も存在

1976 年，〔1　　　　　　　　　〕の沖合に沈んでいた「**新安沈船**」は，

14 世紀前半に沈没したもので，船体の一部と大量の積み荷が発見された。

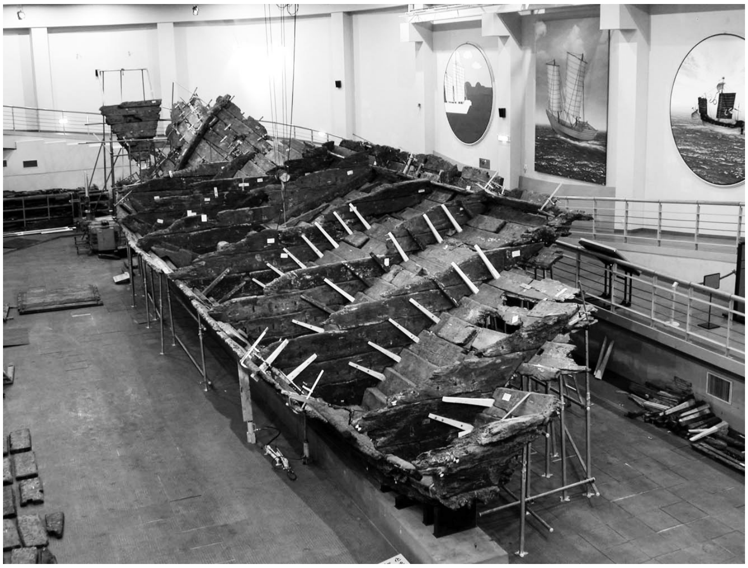
③日本に輸入された海外の有名な遺物も大量に存在

室町時代の日明貿易〔勘合貿易〕で輸入された〔2　　　　　〕は，

初代洪武帝の「洪武通宝」，３代永楽帝の「**永楽通宝**」，

５代宣徳帝の「宣徳通宝」がある。

※ほかに，日本で鋳造された**私鋳銭**（粗悪な鐚銭もある）が大量に出回った。



発見された新安沈船

明銭

## 2 中世の遺物の保存

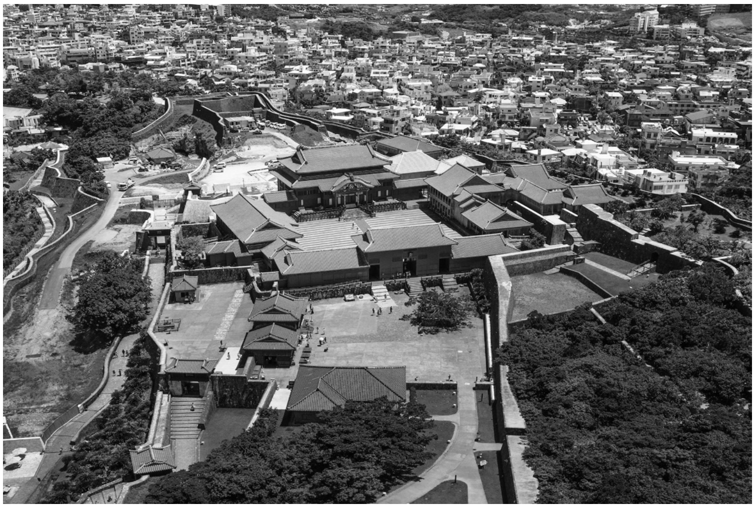
世界文化遺産「〔 3 〕**王国**のグスク及び関連遺産群」の構成要素として

有名な沖縄県の**首里城**は，戦災や人災などで何度も焼けている。

直近では 2019 年に正殿などが焼失しているが，

再建する時にはどういう視点が重要なのか，考えたい。

※焼失の理由を把握することも当然重要になる。



首里城

まとめ

中世は，古代に比べ考古学遺物の出土量が増加している。

復元物が現在，存在することは各人各様の多大な尽力の結果である。

# Chapter 2　歴史学の史料

目標
中世の客観的史料・主観的史料について知ろう。
古代に比べ増える史料・資料の整理について学ぼう。

## 1　中世の文献史料

①中世日本の客観的文献史料の例

『(観応）**半済令**』（南北朝時代）→御成敗式目の『建武以来追加』より

②中世日本の主観的文献史料の例

**『平家物語』**（鎌倉時代，信濃前司行長？）

③中世に登場した絵巻物の例

**『源氏物語絵巻』**（院政期）→引目鉤鼻・吹抜屋台が二大技法

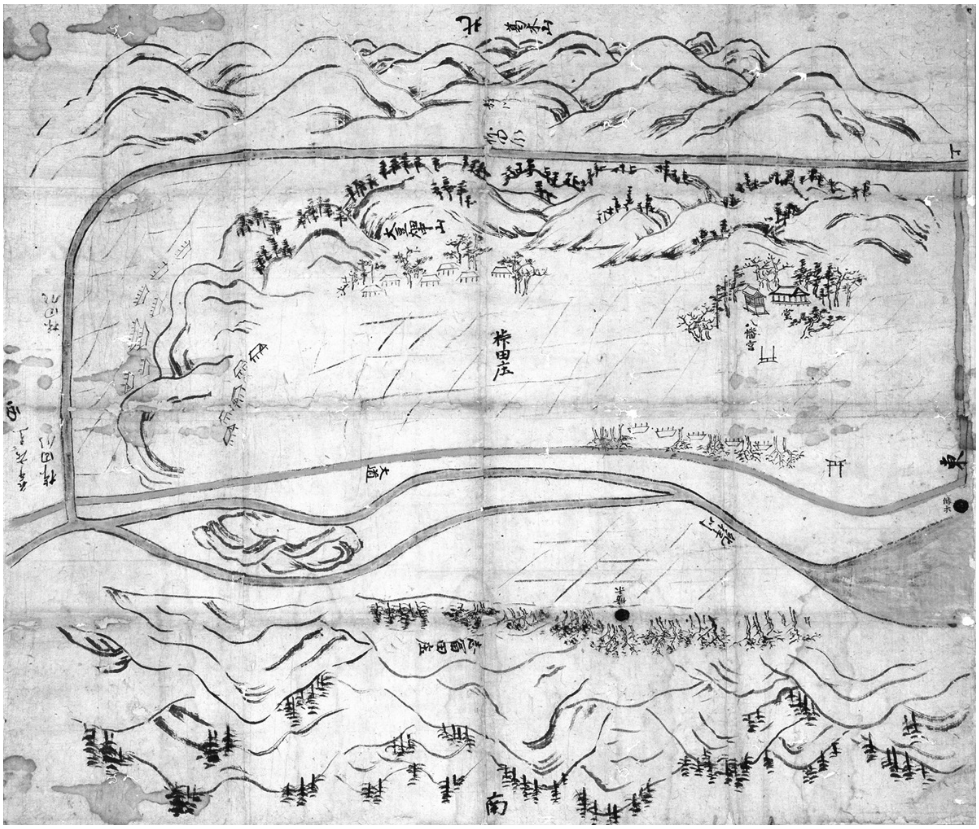
金沢文庫

源氏物語絵巻

## 2 中世の絵図

中世は土地制度の〔 1 　　　　　　　　〕**制**が土台となる。

寄進地系・領域型荘園の**紀伊国桛田荘絵図**からさまざまなことを読み取りたい。




神護寺領紀伊国桛田荘絵図

まとめ　足利幕府の法令という客観的史料と，
平氏政権に対する後世の評価である主観的史料には根本的な違いがある。
寄進地系荘園の絵図 1 枚からでも学べることは無数にある。

# 第 6 講　PART5　確認問題

**1**　14 世紀前半に沈没した新安沈船は，1976 年にどこの国の沖合で発見されたか。

①　朝鮮民主主義人民共和国　②　大韓民国
③　中国　④　ロシア

**2**　次の明銭のうち，室町時代に輸入された明銭に**あてはまらないもの**はどれか。

①　宣徳通宝　②　寛永通宝
③　洪武通宝　④　永楽通宝

**3**　1429 年に沖縄諸島に成立した国を何王国というか。

①　北山　②　南山
③　中山　④　琉球

**4**　**3**の王国の首都につくられた城はどれか。

①　勝連城　②　首里城
③　中城城　④　今帰仁城

**5**　中世日本の客観的文献史料にあたるのはどれか。

①　半済令　②　方丈記
③　平家物語　④　十六夜日記

**6** 中世日本の主観的文献史料にあたるのはどれか。

① 徳政令　② 半済令
③ 平家物語　④ 荘園整理令

**7** 院政期に登場した文献史料はどれか。

① 信貴山縁起絵巻　② 源氏物語絵巻
③ 平家物語　④ 栄華〔栄花〕物語

**8** 紀伊国桛田荘絵図から読み取れる制度はどれか。

① 小作制度　② 公地公民制
③ 荘園公領制　④ 班田収授

# 第６講　PART５　確認問題 解答

**1** 解答：②　**新安沈船**は，大韓民国（韓国）の沖合に沈んでおり，船体の一部と大量の積み荷が発見された。

**2** 解答：②　寛永通宝は江戸時代に発行されたものである。

**3** 解答：④　琉球王国は，北山・南山・中山の三山に分立していた琉球を，中山王・尚巴志が統一したことにより成立した。琉球王国の遺跡は「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として世界文化遺産に登録されている。

**4** 解答：②　**首里城**は，戦災や人災などで何度も焼けており，2019 年には正殿などが焼失した。

**5** 解答：①　法令などは客観的文献史料にあたる。『(観応）半済令』は南北朝時代につくられ，室町幕府の御成敗式目の追加集『建武以来追加』の一部として残されている。

**6** 解答：③　日記や物語などは主観的文献史料にあたる。『平家物語』は鎌倉時代につくられた軍記物である。

**7** 解答：②　**源氏物語絵巻**では，引目鉤鼻・吹抜屋台が二大技法となっている。

**8** 解答：③　**荘園公領制**は荘園と公領からなる土地領有体制のことで，中世における土地制度の土台となった。